

著者索引

凡 例

1. 著者名の配列：共著者を含め全執筆者の頭文字を発音により五十音順に分け、各項目は電話帳方式で配列しております(ローマ字表記部分は末尾に)。
2. 難解な読みの姓は、ごく一般的な読みから参照できるように配慮しました。また、同じ活字の姓の場合、例えば東(ひがし)・東(あずま)は音により区別されます。このような差異につきましては、なるべく掲載時に遡り調査のうえ区別するように配慮しました。
3. 各著者の論文は、掲載欄別に、巻数(号数)・頁数を収載しました。なお、頁数がゴシック表示となっているのは、その論文の筆頭著者であることを示します。
4. 掲載欄名は、省略名を用いています。本号の巻頭の「本書の使用方法」を参照下さい。
5. 本号に附属の CD-ROM では、著者名検索により、その著者が筆頭および共著者である全ての論文タイトル(座談会、印象記、等も含む)が掲載順に一覧で参照できます。また、この検索機能は、書体によりますので、著者名の読みが万一誤っていても全てが抽出されます。